

ダサナイン

DASA-9 &

うみそうじん

海ごみ排出ゼロ宣言 2011

日本の人口は **1億 2,750万人**。

2009 年の **JEAN** 主催のクリーンアップキャンペーン参加者はのべ **46,574** 人。

これは日本の人口の **0.04%** です。

海洋ごみ問題を解決するためには、ごみを拾う人を増やすことも大切ですが、

1億 2,750万人 がごみを出さない人になることも必要です。

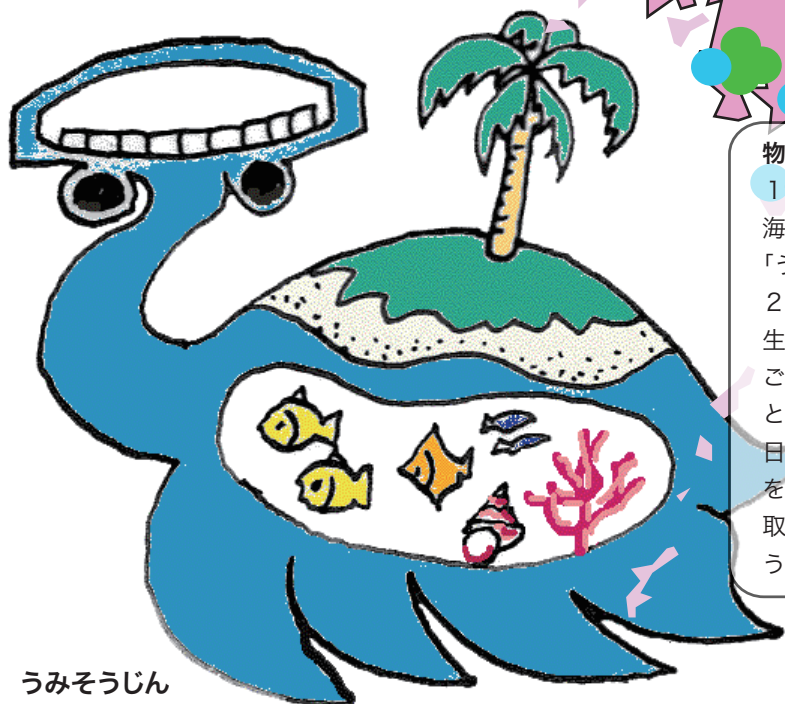
『海ごみ排出ゼロ宣言』では、より多くの市民に「海洋へごみを出しません」という宣言をしてもらい、その宣言を生活エリアと繋げることによって、日本を「ごみを出さない人」で埋め尽くそうという活動です。

宣言の有効期間は1年間。どうぞご参加ください。



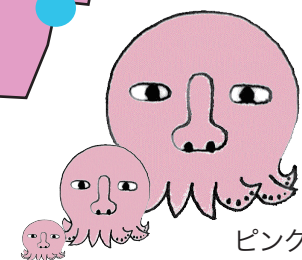
DASA-9 (ダサナイン)

「海ごみ排出ゼロ宣言」によりダストパスが生まれ変わる。ただしこの姿でいられるのは1年間。毎年変身しなければならないゾ。



うみそうじん

掃除機の吸い口を顔、しっぽにコンセントをもつ青色の海獣。背中には島があり、ヤシの木が生えている。体の中には口で吸ったごみを海の生き物に変え蓄えている。



ダストパス

ピンク色の人面タコ。

街、海、山、川とあらゆるところに現われて、8本の短い手でごみを散らかす。ミニからビッグまでいろんな大きさがいる。

物語

1990年、海岸がごみによって汚されるのを見つけた「うみそうじん」は、海のごみを食べて、それを海の生物に変えてお腹に蓄えてきた。しかし「うみそうじん」がいくらごみを食べても、海のごみは増えるばかり。2000年、ついにその犯人が分かった。どうやら8本の手をもつピンクの生物「ダストパス」のしわざらしい。「ダストパス」は、8本の手を使ってごみを町や山、川、海にまき散らす。「うみそうじん」の一つの口では、とてもダストパスがまき散らすごみを食べ尽くすことはできない。次第に日本はダストパスピンクに染まってきた。そして2010年、「うみそうじん」を助けるために現われたのが「DASA-9 (ダサナイン)」。きれいな水辺を取り戻すため、「うみそうじん」と力を合わせてダストパスピンクの日本をうみそうじんブルーと DASA-9 グリーンの日本に変えていこう!

主催：鹿児島大学水産学部海ごみ研究室、一般社団法人 JEAN

お問合・宣言送り先：

〒890-0056 鹿児島県鹿児島市下荒田4-50-20

鹿児島大学水産学部 海ごみ研究室 藤枝繁

TEL・FAX 099-286-4252

fujieda@fish.kagoshima-u.ac.jp